

爆裂娘を彼女にしたら

ヤルことなんて
決まってる

っ!

FOR ADULT ONLY
指定
DOUJIN
UNOFFICIAL FAN BOOK

エクス
プロージョン!!!

ええっ!!?

何この威力!?
めぐみんって
もしかして
滅茶苦茶すごい
魔法使いだった
のか!?



時は少し遡り…

めぐみんが日課の
一日一爆裂に
付き合っただけと
言うので魔法見たさに
付いて行くことにした

ほいほい
ほいほい
ほいほい



くわっ
くわっ
くわっ





まさかあんなに
あっさり振り
解かれるとは！

魔法職とは初え
俺より遙かに
レベルの高い
冒険者！

そもそも力の
ステータスが
違うってことが！



で…魔法使えば
この威力だもんなく

俺なんか塵も
残らない
だらうなく

催眠状態
だからこそ
本気で
怒らすと
どうなるか…

今からでも
催眠かけ直して
オナホだって
認識を…





ぶえ…
爆裂魔法は
その絶大なる
威力故に
限界を越える
魔力を必要とする
我が奥義…

…
え何?



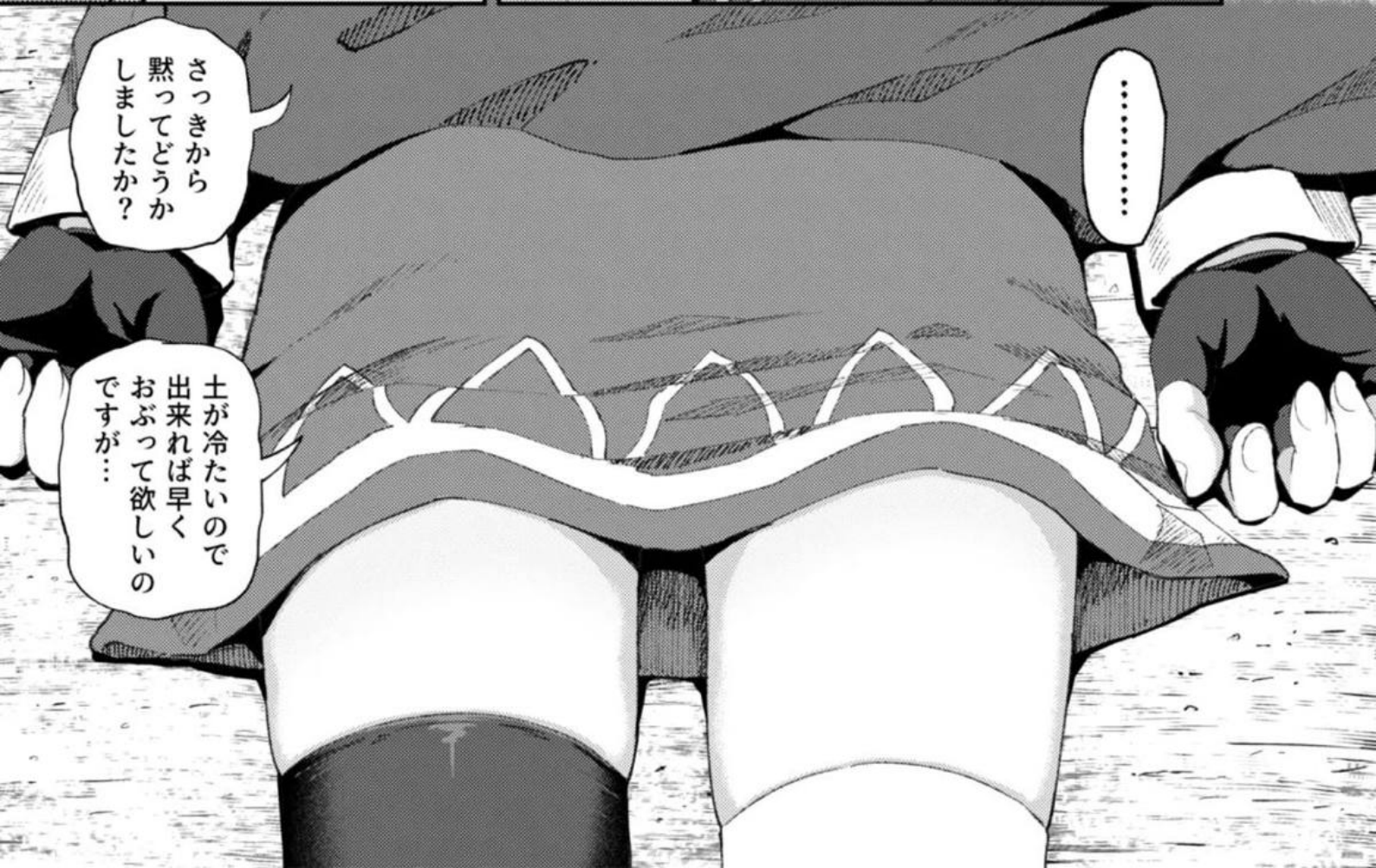
くそ!
さっさと催眠で
墮としちまおうと
思ったのに
この生意気を
懲らしめたくて
しょうがな…



早い話…
爆裂魔法を
撃った後は
一歩も動けなく
なるので
おぶって帰って
くれませんか?

その為に
連れて来や
がったな
このガキ!

プル
プル



さっきから
黙ってどうか
しましたか?

土が冷たいので
出来れば早く
おぶって欲しいの
ですが…

おかしいですね
何だか下半身まで
スースーして
きました

風邪をひいては
困りますし
おふざけも
その辺にして
そろそろ帰ろうじゃ
ありませんか

あの…何を
モゾモゾと
やっているの
でしょう？

まさか動けない
女の子に悪戯を
しようなんて
考えてませんよね？

おい 今すぐ
ズラした
ぱんつを
元に戻して
貰おうか！

あつ ちょ
ヤメツ…

うほ
やっぱ寝バック
締まるう！

ヤメロオオオオツ!!!





この後に
及んで
減らず口を
やはりこの
生意気さは
あっさり
墮とすには
惜しい!

うい

はい

クチュ

クチュ

クチュ

オナホ屈服は
あくまで実力で



痛っ!

あだっ!

あ
あのっ!



するのはもう
止めませんから
せめて仰向けに
してくれませんか?

む?

さっきから
顔が地面に
擦れて
痛いです:



この!
さっきはよくも
やってくれたな
お返しだ!

うあっ♡
ああれはっ♡

おじさんが
場所を
考えない
からでっ♡

あいた!

この聞き分けの悪い
アークブリス・ストメ
絶対わからせてやる！

グンッ！
グンッ！
グンッ！

場所を考えろ
なんて言ってる
割にばっちり
感じてるじゃない

ヌルルルル

な 何か…♡
とても失礼な
ことを…くふ♡
考えていますね♡

うるん
やっぱ顔に
関しては
文句なく
可愛いよな

言わな…で♡
下さい…♡

ひ人を♡
淫乱みたい
…に♡

ヌル

ヌル



敗北エロ
気持ち
良かった

はいぼ...?
ソレはどういう
意味でしょう?

いや土汚れして
身動き出来ない
姿が無様だった
からさ



ふ...いい機会です
二度と人を襲う気が
起きないよう
爆裂魔法の威力を
その身を以て教えて
あげようでは
ありませんか

おごわり
じまず...

言っておき
ますけど
金輪際外では
やりせん
からね!



んな!?
まさかこの私が
「戦いに負けた」
という妄想で
楽しんでいたの
ですか!?

紅魔族にして
爆裂魔法を
操るこの私が
おじさん如きに
負けたと!?

そこに突っ
かかるの!?
...とまき!?



さて
どうしよう
抵抗されたら
勝ち目ないし

これ以上の
意識改変は
しないとなると...



感度だけ都度
上げての快楽
刻み込むしか...

今日もPT
誘わなかった
ん?



...ってこれじゃ
俺の方が
我儘言って
えっちさせて
貰ってるみたい
じゃないか!

ぶはあ
ガシ



くそ!
オナホの
自覚なんか
これっぽっちも
ありやしねえ:
家でする分には
文句吐きつつも
従ってくれるのに



この女遂に
正体を現し
ましたね!
ぼっち装って
人の男に
近付いて
横取りですか!
どうせこの
だらしのない乳で
誘惑した
のでしよう!

痛っ! 痛っ! 痛っ!
だから誤解なん
だってばあ!

おお:
マニアックな
プレイだ!



貴方も貴方です!
私という彼女が
在りながら堂々と
浮気ですか!?!
しかも
その相手を
わざわざ連れて
来るとは
もろとも消し
飛ばせて
事ですか?
撃つていい
ですか?

ととにかく一旦
落ち着いて!
ちゃんと話し合
いましょう!?



おじさんの
魂胆は分かって
いますよ:
どちらを正式に
彼女にするか
競争させようと
いうのでしょうか?

流石



え?
競争して...
勝負って
ことよね!?



喜んでますけど
おじさんの彼女に
なるというのが
どういう事だか
分かってるの
ですかゆんゆん?

どういうって...
オナホールに
なるって事じゃ
ないの?



どうしたの？
めぐみんも初めて
えっちした時に
宣言したんで
しょう？



ふ…ふふ…
なるほど…

つまり
ゆんゆんという
お手軽オナホが
手に入ったから私は
もう必要でない…

ちよっと！
お手軽って
言わないでよ！

そんなこと無いさ
ただめぐみんの
意思を確かめたい
だけだよ



そこまで
言うなら
いいでしょう
分かり
ました！

ズカ

ズカ



あ！
ひよっとして
怖気付いたの？

あ？

なってやろうでは
ありませんか
オナホ彼女に!!!

ええっ!
ゆんゆんなんか
おじさんは絶対
渡しませんとも!

わ 私だって
今日こそは
負けないわ!
彼女の座を賭けて
勝負よめぐみん!



人を太ってる
みたいに
言わないでよ

大体めぐみん
お子様ポディじゃ
満足出来ないから

おじさんも私を
彼女にしたって
ことじゃない

狭いですね
ゆんゆんは肉の分
場所取るんですから
もう少し向こうに
行ってください



なっ!?
それを言うなら
めぐみんだって
同じことですよ!

あんななんて
穴しかない
じゃない!

おじさんは
女の子を
性欲処理の
道具程度にし
か
思っていない
クズなだけですよ

ゆんゆんなんて
乳のでかい肉穴と
いったところで
しょうか?



ふん!
二人同時では
どうにも集中
できませんね
ゆんゆんは
そのまま
おじさんの
相手をしてると
いいですよ

めぐみんは
どうするの?



あゝほらほら
勝負は
あくまで
えっちな
ことだね

ぬあにをくっ!

ちよ 痛っ!
パンツ引っ張ら
ないでえ!

オムツ



いくまでずっと
へこへこしてて
あげますから
存分にミヌキして
下さいね♡

ほら
おじさんの大好きな
黒ぼんつですよ♡

て

七き七き

何か一回り
大きくなった...

おほ♪

おっと♡
おじさんは手を
触れては
いけませんよ♡

これは私たちの
勝負なので、
不公平になっ
てしまいます♡

っっ♡

ところで…
ゆんゆんは何を
だらだら手コキを
続けてるのですか
おじさんは喉奥で
シゴいてあげる
くらいじゃないと
射精してくれ
ませんよ？

そういう割に
随分と手際が
悪いですね
これだから
人見知りは…

ハァ…

わ 分かっ
てるわよ！

キロ♡

うう…
だって…



口の時も
勝手に
動かれた
だけだし…



私の時は
おじさんの方が
リードして
くれたし…



でも！
このまま
負ける訳には
いかないわ！

めぐみんなんで
ばんつ見せてる
だけじゃない！

うう大きい…
これで合ってる
わよね？
ビクビクしてるし
間違っっては
いないはず…

もぐり

おほほ！



それはそうでしょう♡
女の子二人に同時に
ご奉仕されて
いるのです♡

おじさんにとっては
この上なく贅沢な
状況でしょう♡

あゝヤバイこれ
めっちゃ幸せ



きゅん



くわん、くわん、

んふ♡ おじさんの
鼻息が届いて
くすぐったいですね♡



チヨ

サタン

サタン



くね

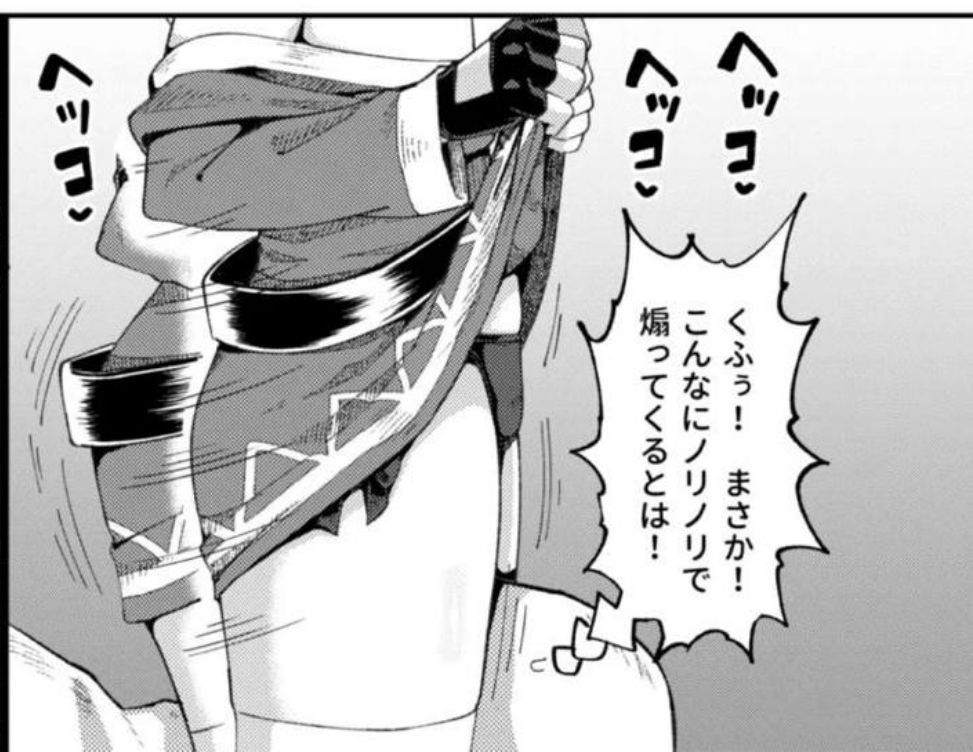
私も濡れてきて
しまうでは
ありませんか♡



な何か私
蚊帳の外の
ような！

クミン

クミン



クミン、クミン、

くふう！ まさか！
こんなにノリノリで
煽ってくるとは！

ね ねえめぐみん
そろそろ交代しない？
同じ光景ばかりじゃ
おじさんも飽きちゃう
でしょう？

いえ：
おじさんが
この状況で
飽きるという
ことは無いで
しょう

少なくとも
一度射精する
まで続けた方が
懸命です

その証拠に
早く啜え
直さないと
大変なことに
なりますよ？

え…？

なんで

キ

キ

W
引物だっ
!!



性欲の高まった
おじさんは
いよいよ女の子を
道具のように
扱いますからね

モンスター
下手な魔物を
相手にするより
危険です…

まったく♡
駄目じゃない
ですか♡
触れては
いけないと
言ったのに…
そんなに
ゆんゆんの
口の中に
射精したいの
ですか？

この状況で
焦らされたら
無理！



じてな…
うぐえっ！



ささぎに言…
ご愛ええっ！





クワッ

クワッ

ハッハッ

グワッ
グワッ
グワッ
グワッ

グワッ
グワッ

も...
いきぞ!

いいですよ♡
最後に押し付けて
あげますから

大好きな黒ばんつで
思い切り深呼吸すると
いいですよ♡

グワッ

クワッ

グワッ



ウ





んぷっ♡
ん…う…♡



はあ…♡
あ ゆんゆん
無理しないで
下さい♡
苦しいのを
我慢して飲む
ことなんて
ないんです♡
その奉仕精神
だけで立派な
ものですよ♡



ぶはあっ！
げぼっ
げぼっ！
なんだ
飲んだんですか
ここで盛大に
吐き出して
くれれば一気に
減点できたん
ですがね…
や やっぱり
そういうこと
だったのね！
げぼっ
気遣ってる
ふりして：
めぐみんは
いつもそう！

ぎやあぎやあと
五月蠅い娘ですね
えっちの雰囲気
が台無しじゃない
ですか
余計なこと
言ったのは
あんたの方
でしょう！？

ぐむ…
ハハハ…
ぬら…



うっあ♡
また...こんな♡
格好で♡ ほっ♡

ゆんゆんはまだ不慣れなのに
頑張ったね、
お口まんこ
凄いい良かったよ

いいえ
私なんて!

おじさんが
喜んで
くれたなら...

そういう謙虚な
ところも可愛いね、
めぐみんとは
大違いだ



も 勿論です♡
彼氏の頼みだもの...
そのくらい♡

さあ次は
ゆんゆんが
おかずになっ
てくれるかな?



ぐぬ...ぬ♡

スーハー

スーハー

すうすうっ！
…はああああ



ととここで♡
おじさんもまた…♡
ちんちんが疼いて…
堪らない…のでは？♡
あくっ

ほっ



うーん
実にいい
眺めだ
ピンクの
ぱんつ
可愛いね

ゆんゆんは
内腿に紅魔族の
刺青あるんだね
凄いえっちだ

ぞぞこは
見なくて
いいですか！

ふっ

あっ



恥ずかし
がっちゃって
可愛いな

蹴りを
入れてきた
誰かさんとは
大違いだ

んっくっ!!♡

っっ

っっ

おいしいねえ

んっ
今度は…♡
私が動いて♡
は♡搾り出して
…あげますよ♡
ふっ



うほお
これはっ！

ちんぽの刺激に
合わせての
腰ヘコダンス！

AV見ながら
オナホの動きを
合わせるのとは
訳が違う！

本物の全自動
シンクロ
オナニーだ！

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン

ポ
ン



Hi!!
Hi!!
Hi!!

Hi!!
Hi!!
Hi!!

やべー!

シンクロ
腰ヘコ
やっべ!

Hi!!
Hi!!
Hi!!

Hi!!
Hi!!
Hi!!

ゆんゆんは
イってる間も
腰ヘコし
続けて!

いくぞ!
めぐみんは
最後まで
押し付けて!



いいって
言うまで
続けて…

ゆんゆん
そのまま…

おっふう
気持ちいい…

んぐんぐん

んぐん

んぐん

んぐん

んぐん

んぐん

んぐん

んぐん

んぐん

いや大正解！
完璧だよ
めぐみん！

ふふん♡
当然です♡

ただ指示に
従うだけの
誰かさんとは
心構えが
違うのです♡

うう…

ああの！
おじさん！

ん？

っ次…
っ次は
その…

わ私の…

おま…
おまんこ…で…



そう言われたら
仕方がないなく
場所変わろうか

ははい…♡

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ど どうぞ…♡
私の…オナ…
オナホおまんこ…

ドキ

す 好きに…
つか…使って…
気持ちよくなって
下さ…い…♡

くろあ

この必死で
恥ずかしいの
我慢してる姿が
そそられるん
だよな

あ

あ

ちりちり



まあまあ…
そろそろ自分で
動きたいのも
確かだし…

ゆんゆんは
これから
覚えて
いこうね



はは…♡

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ



ふんっ!!
まあいいでしょう
…では私は
おじさんが
もっと気持ちよく
なれるように…

ハッ

こうやって…♡
お手伝いさせて
いただきますね♡



おほっ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

私の乳首も…
擦り付けて
あげます♡

あ♡ 腰振り
速くなり
ましたね♡

乳首弄られて
興奮しているの
ですか？

女の子をオナホの
ように使いながら
後ろからも責め
られて気持ちがい
いのですね♡

た堪らん！

うわっと！

あ…くっ♡
心深…
い…♡

ズキョ

カ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ

ズキョ



おっと
まだ抜かないで
下さいよ♡

じゅわん



こうして
客観的に
見ると
えげつない
ですね…
私もこう
なつてたとは…

うっわあ…



ほら♡
最後まで搾って
あげますから♡



おふう



腰を引いて
下さい♡



どうぞ
ゆっくり…

おふう





とここで：
ゆんゆんは何を
だから手コキを
続けているのですか
おじさんは喉奥で
シゴいてあげる
くらいじゃないと
射精してくれ
ませんよ？



ふふ…
ゆんゆんに
ああ言った手前
引つ込みが
つかなく
なってるな？
こりゃいいや



あ…でも♡
私が壊れたら
おじさんが
困りますし…♡



へへ…系引き
まくって
えっろ！



きつそうだね
流石にこれは
めぐみんと言えど
挫けちゃうかな？
ごほっ！
また…んぶ♡
我が魔力の
糧にして
やりますとき♡
な なの
これしき…
けふ♡



効くうー！
喉肉がゴリゴリ
亀頭削ってきて
気持ちいいわー



ボ
ボ
ボ

ボ
ボ
ボ

ボ
ボ
ボ

ボ
ボ
ボ

ボ
ボ
ボ



よーし
気分いいから
ご褒美だ！

ついでに
ゆんゆんも
チコ入れて
感度弄って
あげるね



ボ
ボ
ボ
ボ
ボ



... じ 咄 人
... じ 咄 人

#ユ

#ユ

咄 人

咄 人



んっ!!

んっ!!

んっ!!



くふうし
シオンベンする
みたいに気楽に
コキ捨てすんの
気持ちいいし

ヶツ補助も癖に
なっちまうわ

んっ!!

んっ!!

んっ!!



む 無理いっ♡
んふうっ♡
ここんら♡
掻き回されっ♡
だらァ♡

ほら 二人共
また腰が沈んで
きてるぞ

オナホ出来た
ご褒美にこっちが
気持ち良くして
あげてるんだから
しっかり立って

くっほ…あん♡
ごご褒美い？♡
自分が♡
だのじみだい♡
だけっ♡
おっ♡ おほっ♡



んおおおおおっ♡
ますますはげじっ♡
あっ♡ ああああっ♡

ら らめっ♡
まだイぎゅっ♡
イぎゅうううっ♡





ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

「ほおおおお
おおおおん」

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン

ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン
ズン



ガッ ガッ ミッ カッ

キミッ

くちぎ 締まる...



カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

うう 吸い上げ
すっごい...
この欲張り
おまんこめえ



ほらもっと
速く動いて

これ膣内なかが
キュッとして
気持ちいいわ
脚踏ん張るせい
かな？

はっ

はっ

はっ

キミッ

キミッ

キミッ

キミッ

ちゅっちゅっ
ちゅっちゅっ
ちゅっちゅっ

カッ

カッ

んっ

あらら...?
ゆんゆん
寝ちゃった

確かに
めぐみんは
まだ余裕が
ありそうだね

余裕では
ないの
ですが...

まあ私は
毎日のこと
ですし...



ペチ
ペチ
ペチ

無理ありません
ただでさえ
おじさんの相手は
疲れるのです...

慣れない
ゆんゆんには
荷が重すぎですよ

オナホ彼女と
認めたからには
当然だよな?

じゃあ締めめに
二人で野外
えっちと
いこうか!

はっ?



さあこの
リードを
着けて一緒に
散歩だよ

それとも:
所詮大人の
世界には
踏み入れない
口先だけの
根性無しかな?

だったらゆんゆんを
彼女にするから
帰ってもいいんだよ
根性無しの
めぐみんちゃん♪





こ声が
大きいですよ！
人に見られたら
どうするんです…

ソワ ソワ

ギギ
ギギ

は、
夜風が
気持ちいい
えっちしまくった
後だから
火照り冷ますのに
丁度いいや

もう遅いし
外れの方に
向かってるから
大丈夫だよ



念のため
マントも着け
てるでしょ

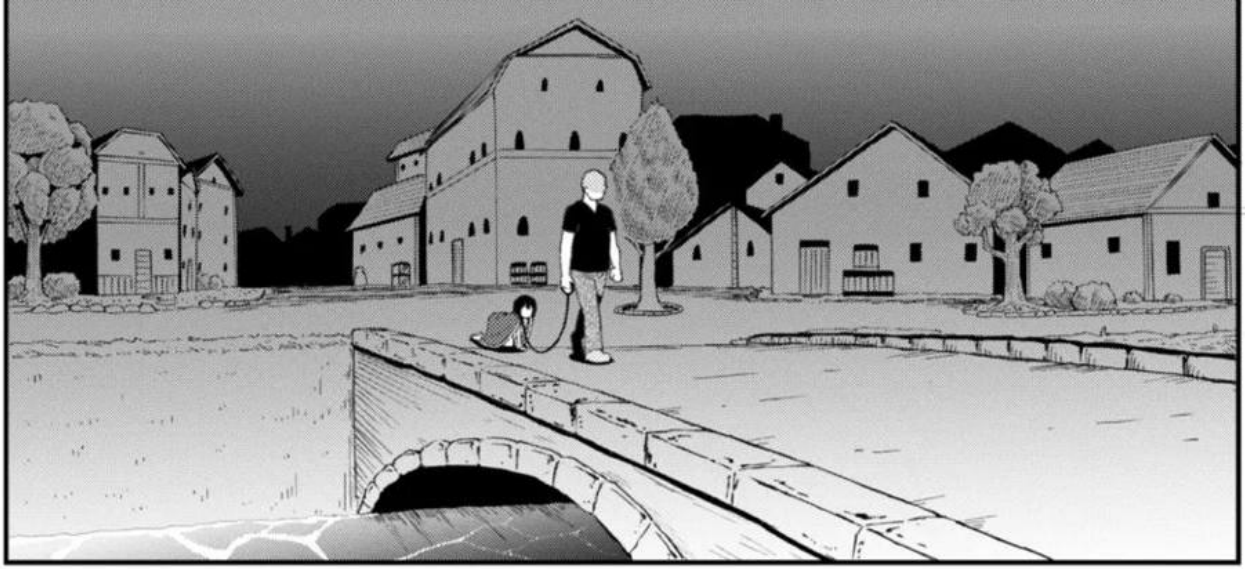


さあ行こうか
もたもた
してたら
人どころか
陽が昇っちゃうぞ

ね猫ですか…
脅かしは
無しでお願い
しますよ全く…



ひっ!?!
カツ
カツ



到着♪
夜の散歩ってのも
静かでいいもんだね

だから声が
大きいんですよ！
隠れる場所も
無いのですよ!!

ほ ぼら
目的地に着いたん
ですから早く帰り
ましょう!

えー? でも
月明かりが川に
反射して綺麗だよ?

もじもじ

なに柄にも無いこと
言ってるんですけど
こっちはマント
一枚で冷えるん
ですからね!

あ
もしかして
催してる?

は
ハツ まさか:
紅魔族は
トイレになんて
行きませんか?

いや前に
ベッドで
漏らしてるの
見てるし...

ぶる

ああそっか
トイレに
行かないって
ことは...





ト
お
お
お

手伝って
あげるよ



つまり外で
したいって
ことだね？
いい心がけだ

何故そう
なるのです!!

ちよっ
離し…



ほらほら
あまり声出すと
人来ちゃうよ？

ザリッ

くっ…!!

スワッ
スワッ



うん
中々出ないね
緊張してる？

そ
そ
う
い
う
問
題
で
は
あ
り
ま
せ
ん

そ
も
そ
も
紅
魔
族
は
…



さて
めぐみんも
スッキリした
ところで...

サッ

おっ!!

サッ

サッ

ふんぐう♡

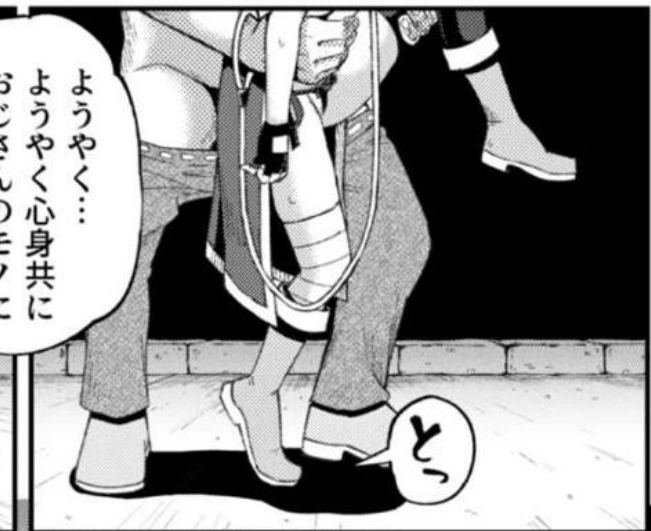


こっちも
おもらしさせて
もらうね!

ぐっほおお!!
おっ!!

ぐっほおお!!
おっ!!





地面もこんなに汚しちゃってえ

道端にへたり込んでんじやってだらしないなあ

ようやく...
ようやく心身共に
おじさんのモノに
なってくれたね

ってあらら...

と



さあ 地面は
ともかく
汚したものは
お掃除だよ

上手に出来たら
今日は帰って
抱き枕にして
寝てあげるね



おっほ!
掃除だって
言ってるのに
そんな丹念に
しゃぶられたら…



ふふふ…
もう思考がろくに
働いてないかな?
目が虚ろだ



もう一発^わ発射^り精^りしたく
な^っちやうじ^{ゃん}!

バキッ!

お? 苦し^さで
少^し気^い持^ち
直^した^かな?

掃^除ついでに
こ^のま^ま口^に
コ^キ捨^てる^か
ら
唾^液練^ろう^ね

バキッ

バキッ

バキッ

バキッ

バキッ



どうでもいい♡
もう便器でも
何でもいい
ですから♡

ああ
さっさっ

びびり

びびり

びびり

おびえ



こら！
目閉じちゃ駄目だよ
ちゃんとこっち見て
舌も使って！

びびり

びびり



終わって下さい!!♡

早くイって...♡

びびり

んやん

びびり

びびり

びびり

びびり

よしご褒美だ
めぐみんも口で
いっちゃえっ！

ハキ



さあちゃんと
座って！
こっちも激しく
いくよ！

！！

ふふ
腰が跳ねて
気持ち良さ
そうだね

ビクビク！！

グズグズ...

ぽおお...

ガッパン

ガッパン

クズクズ



目は瞑っちゃ

そろそろ…

駄目だからね

いくよ!

ああいく!

最後思いっきり

オナホに射精す!!

押し付けるけど



そういえば
私とゆんゆん
どちらを彼女に
選ぶ気ですか？

え？
二人とも
でしょ

死すべし
!!!

おわり

この先ゲスト様による素敵めぐみん

かろちー先生

掲載：右ページ

Twitter：@karoti_

春夏秋冬 鈴先生

掲載：左ページ

Twitter：@hitotoserinR18



2022



めぐみんって
拘束乳首責めに
ハマリそうな性格
してるよねーって絵。

Fitotoseg
H

～ 奥付 ～

サークル：とんこつふうみ

描いた人：ぽんこっちゃん

発行日：2023年 1月

mail：mail@tonkotsu-fuumi.chu.jp

印刷：  **SUN GROUP** 様
<http://www.sungroup.co.jp/>



とんこつスーミ

